

令和 6 年度紫波町新学校給食センター厨房設備発注業務アイデア提案審査結果

令和 7 年 2 月 5 日

1 採点結果及び事業者選定プロポーザル時における付与インセンティブ（加点）

順位	事業者名	点数	次回審査における加点
1	株式会社中西製作所	81 点	5 %
2	A 社	74 点	3 %
3	B 社	69 点	2 %
4	C 社	62 点	1 %

2 審査総評

紫波町新学校給食センター整備厨房設備業務アイデア提案募集にご提案いただきました 4 社の皆様に、心より感謝を申し上げます。本公募は、全国的にも例の少ない形式であり、提案を準備するうえで多大なご苦勞があったことと推察いたします。それにもかかわらず、いずれの提案も大変参考になる内容でありました。

最優秀提案者に選定した株式会社中西製作所様のご提案は、選定機器、調理手順、機器配置のバランスが特に優れており、各機器や配置についての具体的かつ合理的な根拠が示されていました。その内容は検討の上で非常に参考となり、今後策定される基本計画書に反映可能な事項も多く含まれていると評価しました。

次点である A 社のご提案は、他社とは一線を画した独自性のある内容が随所に見受けられました。機器の選定や配置についても意図が明確に伝わり、基本計画書が目指す方向性を的確に汲み取った提案であったことを高く評価しております。

また、B 社のご提案は、機器の仕様や必要エネルギーについて具体的な記載がなされており、こちらも検討の際に大変参考となる内容でした。

学校給食設備事業者のご担当者様は、発注者である自治体の要望を実現するために日々ご尽力されていることと存じます。一方で、今回の RFQ では、理想的な整備内容や設備の配置構成を主体的にご提案いただきました。想定献立等が示されない中での提案書の作成は非常に困難であったことと推察されますが、各社の皆様が熱意ある資料を作成し、ご提出いただけたことを心より感謝しております。

なお、本審査は町職員及び外部委員で構成される 5 名の審査委員によって行いました。審査委員の公開については事前にご意見を頂戴しましたが、審査の公平性を確保するため、また今後のプロポーザルへの影響を考慮し、審査終了後においても非公開とさせていただきます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

最後に、紫波町において学校給食センターの整備は、およそ 50 年に一度という貴重な機会であり、未来の給食事業を見据えた取り組みになります。町の給食事業にご理解をいただき、ご提案いただいた 4 社の関係者の皆様に改めて御礼申し上げますと共に、次段階のプロポーザルへのご参加を心よりお待ちしております。

以 上